

# 日本EC学会第6回(1985年)研究大会のご案内

日本EC学会の第6回(1985年)研究大会を下記のとおり開催致します。ご多繁中恐縮に存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席下さいませようご案内申し上げます。

昭和60年10月1日

日本EC学会理事長

細谷千博

記

日時：11月9日(土)、10日(日)

会場：名古屋大学経済学部

名古屋市千種区不老町

電話(052)781-5111(代表)

名古屋駅より地下鉄東山線本山駅下車、バス5分、徒歩15分

場開：受付開始 午前9時30分

第1日(11月9日) 自由論題

午前の部(10時~12時)

司会者 大隈 宏(成城大学)

(1) ECの石油精製産業の危機とEC委員会の役割——対応能力を欠いた閣僚理事会

児玉昌己(同志社大学大学院)

(2) スペイン、ポルトガルのEC加盟——その経緯、問題点と展望

若林 宏(上智大学大学院)

昼食休憩(12時~13時30分)

13時5分~14時25分 10分 この間理事会開催

午後の部(13時30分~15時30分, 15時40分~17時)

司会者 岡村 堯(上智大学)

(3) 構成国裁判所におけるEC法の適用——最近の事例・フランスの場合を中心に

大谷良雄(小樽商科大学)

司会者 清水貞俊(立命館大学)

(4) EMSにおける通貨取り決めの実体

滝沢健三(上智大学)

特別講演 “The EC and Japan—Partners or Rivals?”

マイケル・レイク駐日EC委員会代表部広報参事官

懇親会(18時~20時)

第 2 日 (11月10日) 共通論題——欧州流合の現段階

——E C と加盟国の権限関係と政策調整——

司会者 金 丸 輝 男 (同志社大学)

内 田 勝 敏 (同志社大学)

午 前 の 部 (10時~12時)

- (1) 国際協定の締結分野における E C と加盟国の権限関係——E C 司法裁判所の判例の分析

小 室 程 夫 (防衛大学校)

- (2) E C の意思決定と制度改革——ヨーロッパ同盟の創設をめぐる諸問題

福 田 耕 治 (駒沢大学)

昼 食 休 憩 (12時~13時)

この間理事会開催

総 会 (13時~13時30分)

午 後 の 部 (13時30分~15時30分, 15時40分~17時)

- (3) E C 経済の停滞と経済政策——EMS における政策協調を中心に

田 中 素 香 (東北大学)

- (4) 欧州経済統合の構図とその現状——苦難にみちた経済通貨同盟への道

片 山 謙 二 (福山大学)

- (5) 全体討論

付 記

1. ご出欠のご返事は、準備の都合上10月31日(木)までに到着するようお願い申し上げます。
2. 昭和60年度会費(年額、一般会費5,000円、大学院生・OD会員3,000円)を会場受付にお納め下さい。ご欠席の場合は下記にご送金下さい。  
ニホン E C ガクカイ  
日本 E C 学 会 〒108 東京都港区三田 2-15-45  
慶應義塾大学法学部平研究室内 電話 03-453-4511 内線 3317  
振込み先 三井銀行三田支店(店番号 133)普通預金・口座番号 4174941  
また、未納会費につきましても同様によりしくお願い申し上げます。
3. 第1日(11月9日)研究発表終了後、懇親会を開きますから奮ってご参加下さい。参加者は会費3,000円を当日受付にてお支払い下さい。なお、懇親会の予約は開催校のご迷惑にならないよう厳守願います。
4. 第1日(11月9日)の昼食は学内食堂および会場附近の食堂をご利用下さい。第2日(11月10日)も会場附近の食堂をご利用下さい。
5. 学会機関誌『日本 E C 学会年報』第5号は『E C と人権』と題して有斐閣から近く刊行されます。会員の皆様には大会当日配付し、大会ご欠席の方々には前年度会費納入者のみに限って大会後発送する予定にしております。
6. 学会に入会ご希望の方は第2日の午前中までにお申し出下さい。入会申請用紙は受付に用意してございます。
7. 会員以外の参加者は、参加費3,000円を受付にお払い下さい。
8. 学会および研究大会についてのお問い合わせは、慶應義塾大学法学部 平 良 或は 田中俊郎(電話 03-453-4511 内線 3317 或は 3462)にお願い致します。